



Google アナリティクス × どこどこ JP

連携設定手順書

～基本設定編～

第 3.5 版 2022 年 3 月 8 日改訂

【履歴】

版	日 付	内 容
第 3.0 版	2016 年 7 月 1 日	改訂
第 3.1 版	2016 年 12 月 2 日	改訂
第 3.2 版	2017 年 11 月 24 日	改訂
第 3.3 版	2019 年 8 月 28 日	改訂
第 3.4 版	2020 年 2 月 18 日	改訂
第 3.5 版	2022 年 3 月 8 日	改訂

最新の設定画面については、[「どこどこ JP サポート wiki」](#)にてご紹介しております。

マニュアルの目的

【概要】

どこどこ JP は、Web サイトに訪れたユーザーの IP アドレスを元にアクセス地域(国、都道府県、市区町村)、ドメイン、組織名、業種などのユーザー属性判定を行うサービスです。どこどこ JP は、IP アドレスからアクセス地域などのユーザー属性を判定するために、IP Geolocation Database SURFPOINT™ を利用しております。

「Google アナリティクス×どこどこ JP 連携設定手順書～基本設定編～」(以下、本手順書)は、どこどこ JP と Google アナリティクスの設定・設置を行う方法について説明します。どこどこ JP を Google アナリティクスと連携してご利用される際は、本手順書をご一読いただき、Google アナリティクスおよびどこどこ JP の特徴・注意点をご留意いただいた上でご利用をお願いいたします。

【情報内容】

本手順書はサービスにお申し込みいただいたお客様を対象に作成されています。

お申し込み方法は、弊社 Web サイト (<https://admin.docodoco.jp/signup/>) をご参照いただきますようお願いいたします。

最新の設定画面については、「どこどこ JP サポート wiki」にてご紹介しております。

こちらも併せてご確認ください。

【商標について】

➤ 当社商標について

どこどこ JP、SURFPOINT は、株式会社 Geolocation Technology の登録商標です。

➤ 他社商標について

- Google、Google Analytics および Chrome ブラウザは Google Inc. の登録商標です。
なお、Google Analytics を Google アナリティクスと記述しています。
- JavaScript は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国 およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

お問合せ先

お問い合わせは弊社 Web サイトの下記フォームをご利用ください。

<https://www.docodoco.jp/contacts/customer-support/>

お電話でのお問い合わせ先は下記の通りです。

株式会社 Geolocation Technology カスタマーサポートセクション

TEL : 055-991-5544 FAX : 055-991-5540

受付時間：午前 8 時 30 分～午前 12 時 / 午後 1 時～午後 5 時 30 分 (土・日・祝対応)

目次

マニュアルの目的	2
【概要】	2
【情報内容】	2
お問合せ先.....	2
1. どこどこ JP API キーを確認する	4
2. Google アナリティクス トラッキング ID を確認する	5
3. Google アナリティクス カスタムディメンションを設定する	7
⑫ ⑧の一覧表とソートしたものが一致すれば完了です。	9
4. トラッキングコードのカスタマイズと HTML への設置	10
4-1 トラッキングコードのカスタマイズをする	10
4-2 トラッキングコードをサイトに設置する	11
5. Chrome ブラウザを使った動作確認の方法	12
5-1 Google Analytics Debugger で確認	12
5-2 Google Tag Assistant で確認	13
6. カスタムレポートの設定（動作の確認）をする.....	19

1. どこどこ JP API キーを確認する

どこどこ JP 管理画面にログインし、Google アナリティクスにて、
トラッキングコードのカスタマイズをする際に使用する API キーを確認します。
なお、利用登録までの流れについての詳細は、別紙「[API 登録マニュアル](#)」をご参照ください。



- ① [管理画面](#)にログインをします。
- ② 「ホーム」画面の「FQDN/URL」からご利用中の URL をクリックします。
- ③ URL クリックすると「API 詳細」画面に移動します。

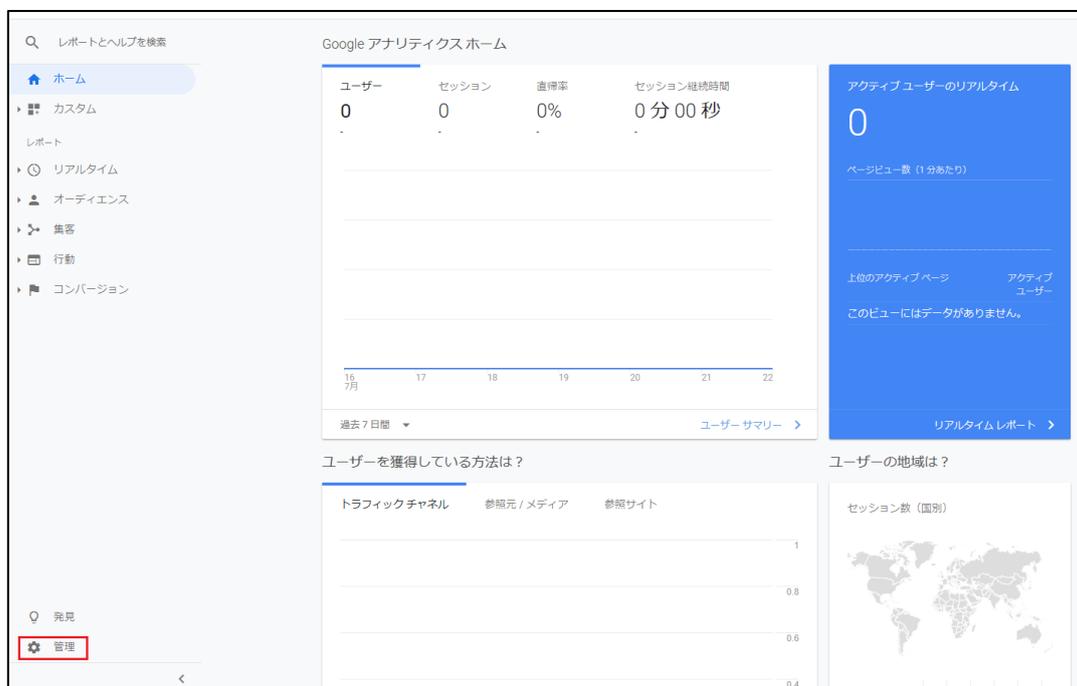


- ④ 上記のように「API キー」が表示されますので、コピーしてテキストエディタなどに控えておきます。

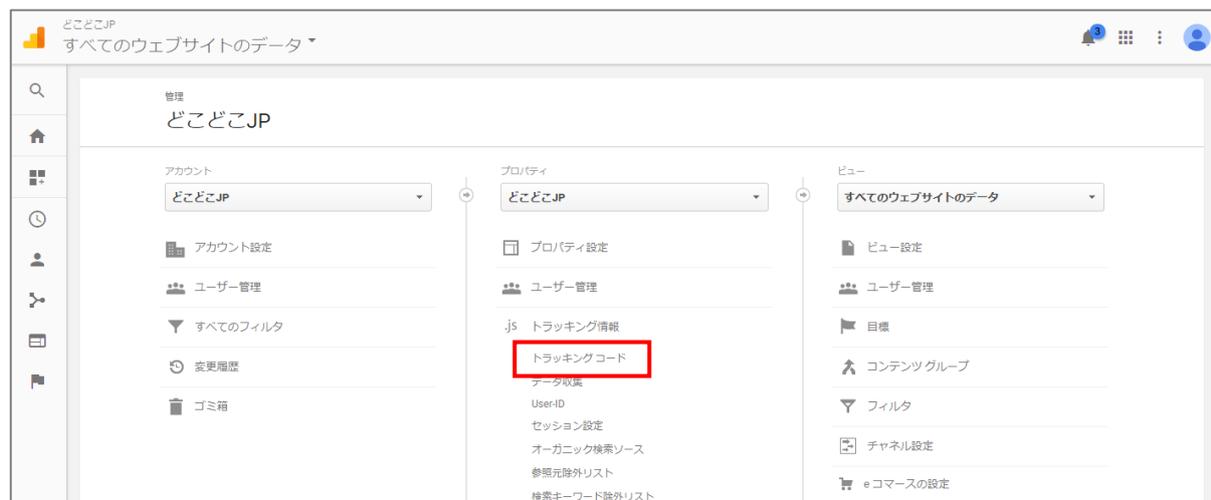
「1. どこどこ JP API キーを確認する」はこれにて終了です。

2. Google アナリティクス トラッキング ID を確認する

Google アナリティクスのトラッキングコードのカスタマイズをする際に使用する Google アナリティクスのトラッキング ID を確認します。



- ① Google アナリティクスにログインをします。
- ② 画面左側のメニューの「管理」を開きます。
- ③ 管理メニューが表示されます。



- ④ 「該当アカウント」⇒「該当プロパティ」⇒「トラッキング情報」⇒「トラッキングコード」の順に選択します。
- ⑤ 「トラッキングコード」をクリックします。

⑥ 「トラッキングコード」をクリックすると以下の画面に移動します。



⑦ トラッキング ID が表示されますのでコピーしてテキストエディタなどに控えておきます。

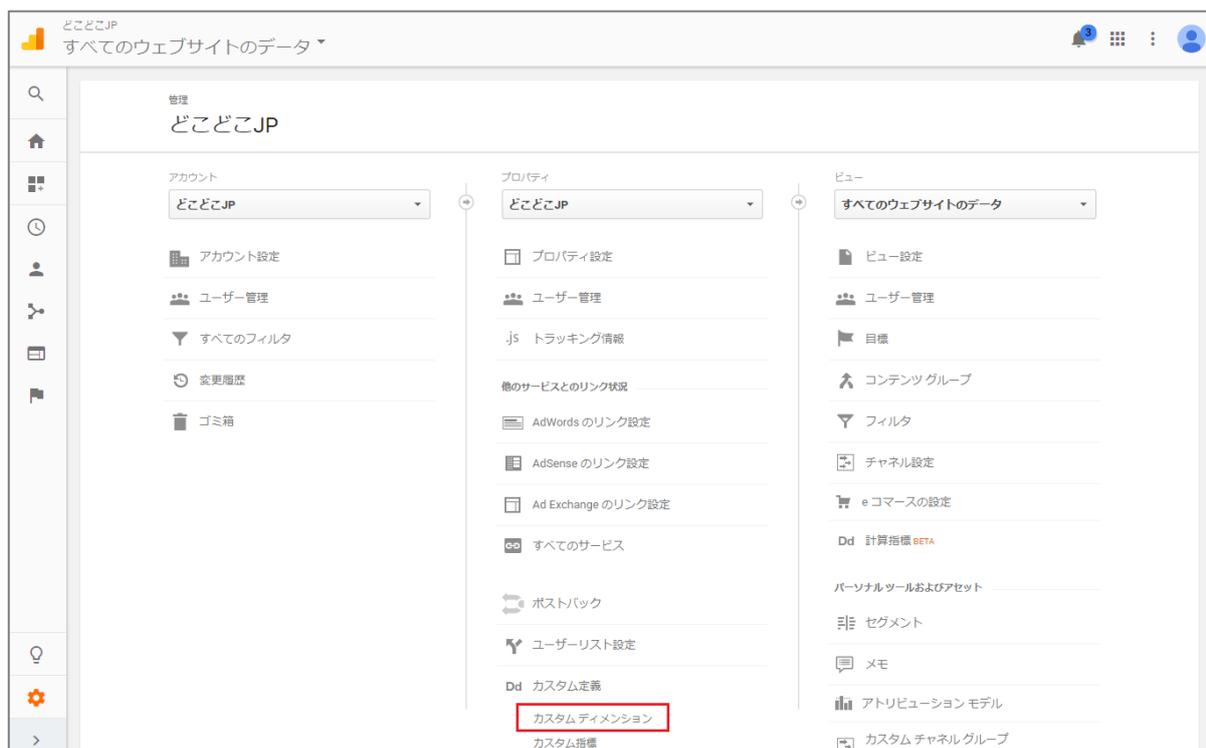
「2. Google アナリティクス トラッキング ID を確認する」はこれにて終了です。

3. Google アナリティクス カスタムディメンションを設定する

「カスタムディメンション」を使って解析処理を行うには、どのような値を処理させたいかをあらかじめ Google アナリティクスの設定画面上で設定しておく必要があります。

そのため、下記の手順に従って「カスタムディメンション」設定をしていきます。

※「カスタムディメンション」機能は最大 20 個までの任意の値や指標を解析画面上で処理できます。



- ② Google アナリティクスの「ホーム」画面左側のメニュー「管理」を開きます。
- ③ 「該当アカウント」⇒「該当プロパティ」⇒「カスタム定義」⇒「カスタムディメンション」の順に選択します。
- ④ 「カスタムディメンション」をクリックすると以下の画面が表示されます。



- ⑤ 「新しいカスタムディメンション」をクリックします。

⑥ クリックすると「カスタムディメンションを追加」画面に移動します。



⑦ 「名前」「範囲」「アクティブ」の各項目にカスタムディメンションの設定値を入力します。

⑧ 入力内容を確認後「作成」をクリックします。

⑨ 下記の表のとおりに 12 個のカスタムディメンションを追加します。

【表】 設定するカスタムディメンションの一覧

カスタムディメンション	名前	範囲	アクティブ
dimension1	組織名	ユーザー	チェックする
dimension2	組織 URL	ユーザー	チェックする
dimension3	業種大分類	ユーザー	チェックする
dimension4	従業員数	ユーザー	チェックする
dimension5	アクセス時刻	ヒット	チェックする
dimension6	上場区分	ユーザー	チェックする
dimension7	資本金	ユーザー	チェックする
dimension8	売上高	ユーザー	チェックする
dimension9	国名	ユーザー	チェックする
dimension10	都道府県名	ユーザー	チェックする
dimension11	回線名	ユーザー	チェックする
dimension12	都道府県 CF 値	ユーザー	チェックする

⑩ 12 個のカスタムディメンション全てを追加し終わった際の画面表示です。

カスタムディメンション名	インデックス	範囲	最新の変更	状態
組織名	1	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
組織 URL	2	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
業種大分類	3	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
従業員数	4	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
アクセス時刻	5	ヒット	2021/11/11	アクティブ
上場区分	6	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
資本金	7	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
売上高	8	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
国名	9	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
都道府県名	10	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
回線名	11	ユーザー	2021/11/11	アクティブ
都道府県CF値	12	ユーザー	2022/03/07	アクティブ

表示する行数 25 ▼ 移動 1 1~12/12 < >

残り 8 個のカスタムディメンション

⑪ 「インデックス」タブをクリックし、インデックス順にソートします。

カスタムディメンション名「組織名」 → インデックス「1」、

カスタムディメンション名「組織 URL」 → インデックス「2」、・・・

という対応が、⑧の一覧表のとおりになっているか表と照らし合わせて確認します。

⑫ ⑧の一覧表とソートしたものが一致すれば完了です。

「3. Google アナリティクス カスタムディメンションを設定する」はこれにて終了です。

4. トラッキングコードのカスタマイズと HTML への設置

トラッキングコードのカスタマイズとご利用サイトへの設置を行います。本手順書では、HTML 文中に直接 G トラッキングコードを設置する方法を説明します。Google タグマネージャを使用して設置する際は、「Google アナリティクス × どこどこ JP 連携設定手順書～Google タグマネージャ編～」をご確認ください。

4-1 トラッキングコードのカスタマイズをする

以下のサンプルトラッキングコードの太字で示した部分が、カスタマイズの必要がある部分です。アクセス元の組織名・組織 URL などの 12 個の属性値を Google アナリティクスのカスタムディメンションに渡しています。

```
<!--docodocojp-->
<script type="text/javascript" src="//api.docodoco.jp/v6/docodoco?key=*****&bake=1"
  charset="utf-8"></script>
<script type="text/javascript" src="//api.docodoco.jp/docodoco_ua_plugin_4.js"
  charset="utf-8"></script>
<!--Google Analytics-->
<script>
(function(i,s,o,g,r,a,m){i['GoogleAnalyticsObject']=r;i[r]=i[r]||function(){
(i[r].q=i[r].q||[]).push(arguments)},i[r].l=1*new Date();a=s.createElement(o),
m=s.getElementsByTagName(o)[0];a.async=1;a.src=g;m.parentNode.insertBefore(a,m)
})(window,document,'script','//www.google-analytics.com/analytics.js','ga');

ga('create', 'UA-1234567890-1', 'auto');

ga('set', 'dimension1', SURFPOINT.getOrgName());           //組織名
ga('set', 'dimension2', SURFPOINT.getOrgUrl());           //組織 URL
ga('set', 'dimension3', getIndL(SURFPOINT.getOrgIndustrialCategoryL())); //業種大分類
ga('set', 'dimension4', getEmp(SURFPOINT.getOrgEmployeesCode())); //従業員数
ga('set', 'dimension5', getTime());                       //アクセス時刻
ga('set', 'dimension6', getIpo(SURFPOINT.getOrgIpoType())); //上場区分
ga('set', 'dimension7', getCap(SURFPOINT.getOrgCapitalCode())); //資本金
ga('set', 'dimension8', getGross(SURFPOINT.getOrgGrossCode())); //売上高
ga('set', 'dimension9', SURFPOINT.getCountryJName());     //国名
ga('set', 'dimension10', SURFPOINT.getPrefJName());      //都道府県名
ga('set', 'dimension11', SURFPOINT.getLineJName());      //回線名
ga('set', 'dimension12', SURFPOINT.getPrefCF());         //都道府県 CF 値
ga('send', 'pageview');
</script>
```

どこどこ JP の API キー-1 に置換します

Google アナリティクスのプロパティ ID に置換します。

■ <!--docodocojp--> 部分

1 項②で確認したどことこ JP の API キー 1 に置換します。

■ <!--Google Analytics--> 部分

2 項②で確認した Google アナリティクスのトラッキング ID に置換します。

【注意】

お客様にて下記のようなトラッキングコードのカスタマイズを既に行われている場合には、個別対応が必要となる場合があります。弊社カスタマーサポートセクションにご連絡ください。

(カスタマイズ例)

- ・クロスドメイン計測
- ・イベントトラッキングを使用した計測
- ・複数のプロパティによる同一ページの計測

4-2 トラッキングコードをサイトに設置する

カスタマイズしたトラッキングコードを **計測の対象とする全てのページの HTML 中の</HEAD>タグ直前**に設置します。

確認

トラッキングコードを設置したウェブサイトのページにアクセスし、Google アナリティクスレポートの該当のプロパティのリアルタイム計測に反映されているか確認します。リアルタイム計測に現れない場合は、Google アナリティクスのタグが動作していない恐れがあるため設定を確認します。

次の「5. (参考) Chrome ブラウザを使った動作確認の方法」にて詳細の確認を行います。

5 にお進みください。

【注意】

既に Google アナリティクスをご利用されている場合は、トラッキングコードの差し替え、または異なるトラッキング ID でのご利用をお願いします。トラッキング ID が重複している場合、PV 数のダブルカウントや直帰率の急低下などが発生する可能性があります、正しく計測できない恐れがあります。

5. Chrome ブラウザを使った動作確認の方法

5-1 Google Analytics Debugger で確認

Chrome ブラウザの「Google Analytics Debugger」プラグインを使用すると、Google アナリティクスのトラッキングコードを実装したページで正常に計測が行われているかを確認できます。

※初めて使用される方は下記 URL より Google Analytics Debugger をインストールしてください。

- Google Analytics Debugger

<https://chrome.google.com/webstore/detail/google-analytics-debugger/jnkmfdleelhofjciamephohjehhna>

使用方法



- ② プラグインをインストール後、「有効」になっていることを確認します。
- ③ 右上のアイコンを「ON」の状態にします。
- ④ [Ctrl + shift + J]を押します。
- ⑤ [F5] (再読み込み) を行うと、どどこ JP の判定結果が表示されます。



- ⑥ この様にどどこ JP の判定結果が表示されれば、
どどこ JP からの情報を正常に取得できています。

※企業名は固定 IP の場合のみ表示されます。うまくいかない場合は、カスタマーサポートまでご連絡ください。

5-2 Google Tag Assistant で確認

Google Tag Assistant

Chrome ブラウザの“Google Tag Assistant”プラグインを使用すると、サイトにどんなタグが入っているか、また問題なく動作しているかを簡単に確認できます。

ここではどこどこ JP より取得した情報を正常に GA へ送信できているか確認します。

- ・“Google Tag Assistant”説明は下記 URL になります。

<https://get.google.com/tagassistant/>

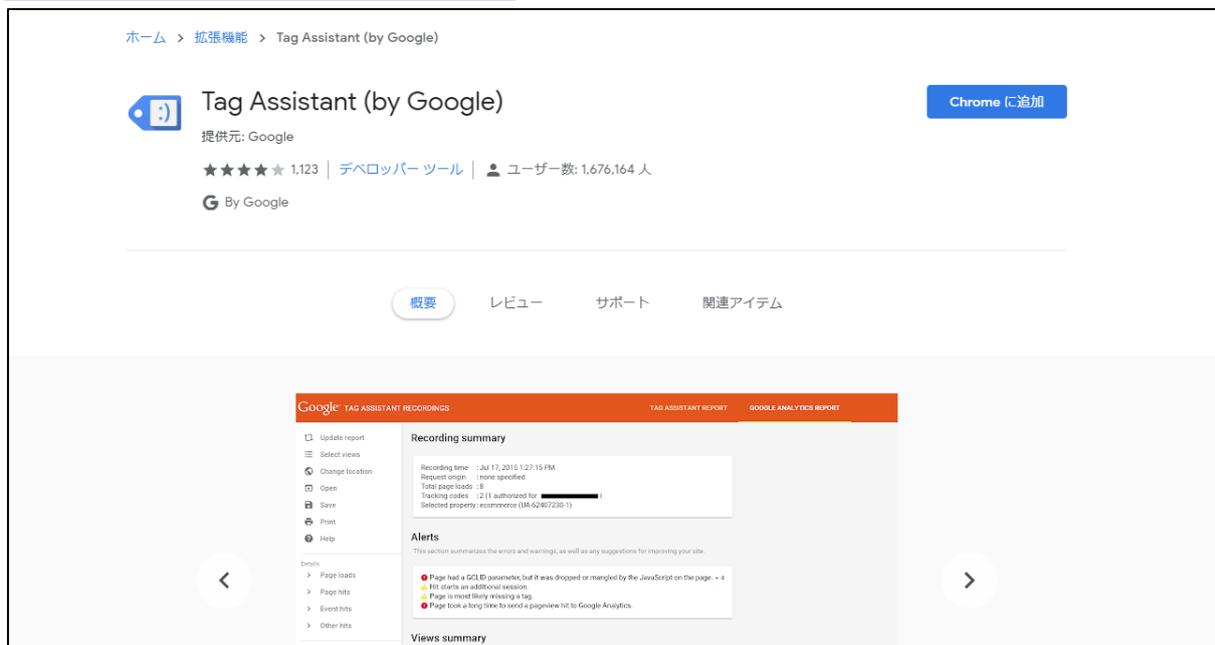
- ・日本語での詳しい説明は下記 URL になります。

<https://support.google.com/analytics/answer/6277302>

導入方法

- ① まず、下記にアクセスします。Chrome の拡張ツールなので、Google Chrome からアクセスしてください。

<https://chrome.google.com/webstore/detail/tag-assistant-by-google/kejbdjndbnbjgmefkgdddjlbokphdefk>

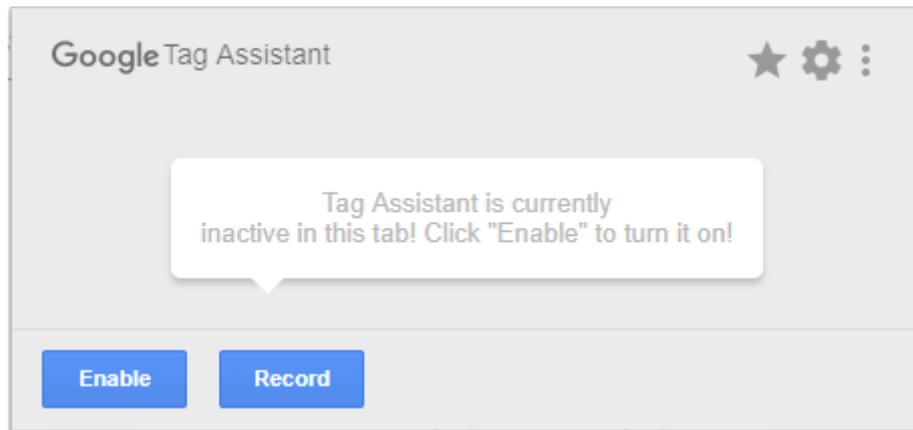


- ② 「Chrome に追加」 ボタンを押下してインストールします。

- ③ インストールすると、ツールバーに下記のようなアイコンが表示されます。これが Google Tag Assistant の起動ボタンになります。

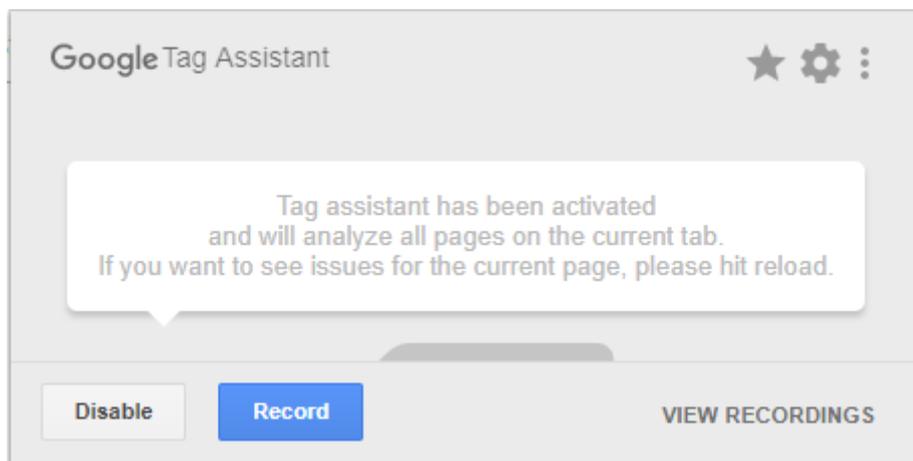


使用方法



- ① アナリティクスの動作を確認したページに移動します。
- ② Google Tag Assistant のアイコンをクリックします。
- ③ 初めて Google Tag Assistant を利用するページの場合、使用できるようにするために「Enable」をクリックする必要があります。

下記の表示になれば Google Tag Assistant が有効になっています。

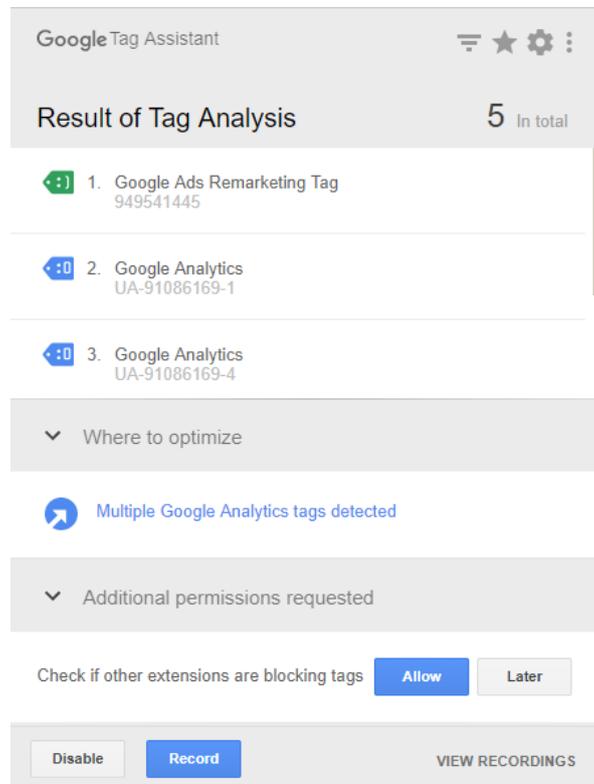


- ④ ページをリロードします。
- ⑤ ページの読み込みが完了し Google Tag Assistant の解析が完了すると、アイコンにアナリティクスタグの数が表示されます。

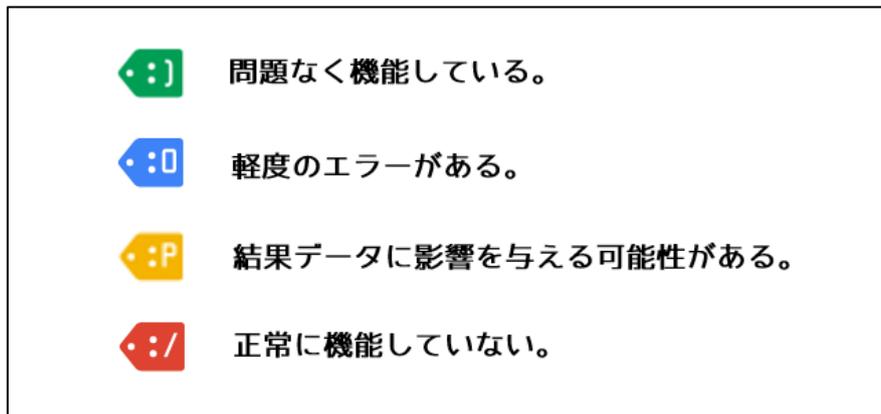


- ⑥ タグの数が表示されたアイコンをクリックします。

- ⑦ タグの数が表示されたアイコンをクリックすると「Result of Tag Analysis」という結果画面が表示されます。
- ⑧ ページに埋め込まれている Google のタグが一覧で表示されます。



- ⑨ Google Analytics 等の名前の下に書かれている文字列が各媒体の ID になります。自分が運用している媒体が正しく連携できているか、ID の正誤で把握することが出来ます。



- ⑩ “2. Google Analytics”の左端に顔のついた青いタグマークがあります。これは Web ページに埋め込んであるタグのステータスを表しています。

緑・青・黄・赤と色別に分かれていて、タグがどんな状態かを簡単に確認することが出来ます。

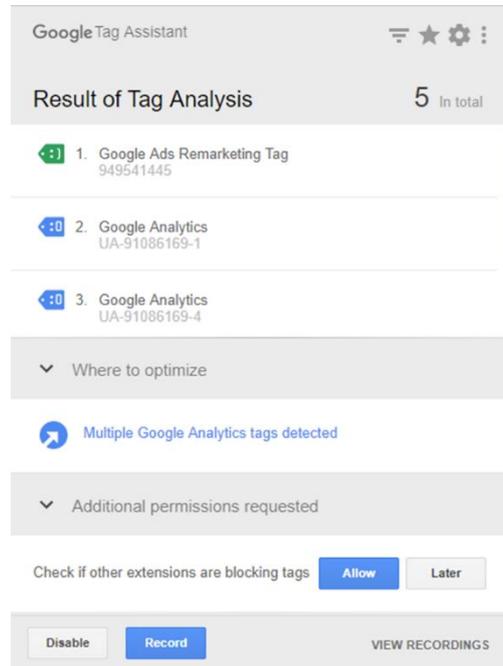
緑・青で表示される場合はほとんど問題なく動作していることが多いですが、

黄・赤の場合はタグや設定の見直しが必要になります。

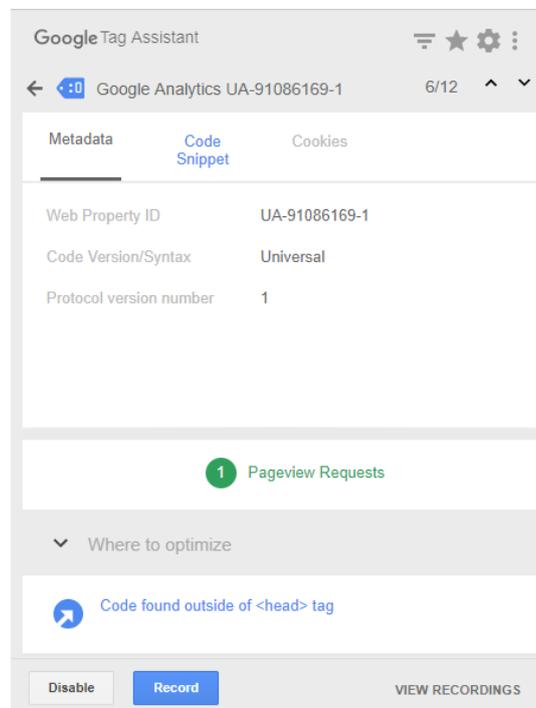
実際にタグを自分のサイトに埋め込んでみて「Result of Tag Analysis」に表示されなければタグ自体が誤っている可能性があります。その場合、タグの設置方法について問題ないか再度確認ください。

確認

Google Analytics Debuggerにて確認したとどここ JP の判定結果が問題なく GA に送信されているか確認します。

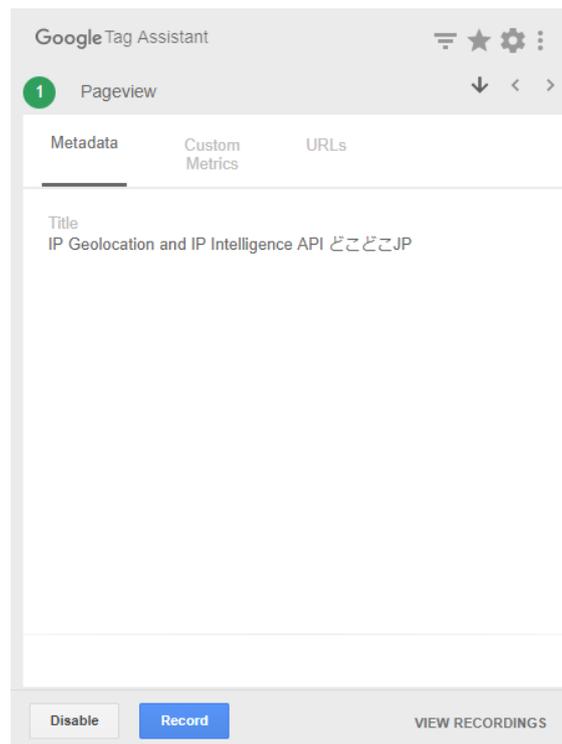


- ① Google Tag Assistant のアイコンをクリックします。
- ② 「Result of Tag Analysis」という結果画面が表示させます。
- ③ どこどこ JP との連携をしているトラッキング ID の GA を選択し、クリックします。



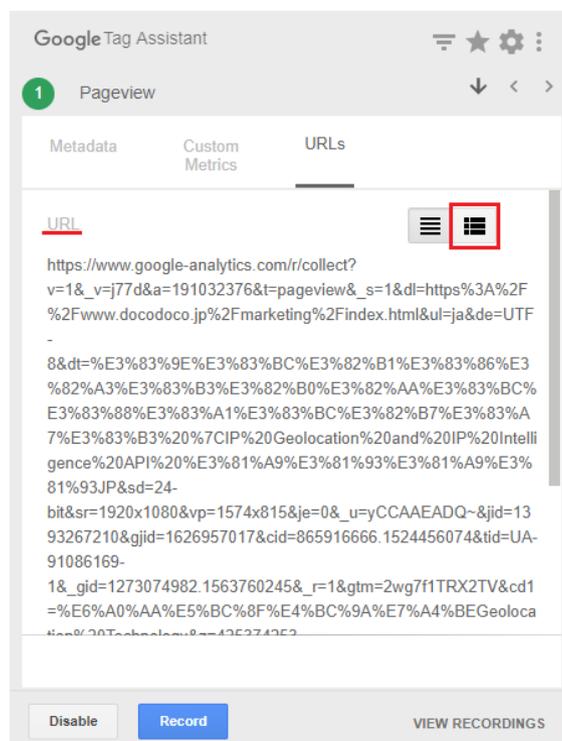
- ④ 上記のようにトラッキング ID とバージョンが表示されます。
- ⑤ 「Pageview Requests」をクリックします。

⑥ クリックすると下記の“Pageview”が表示されます。



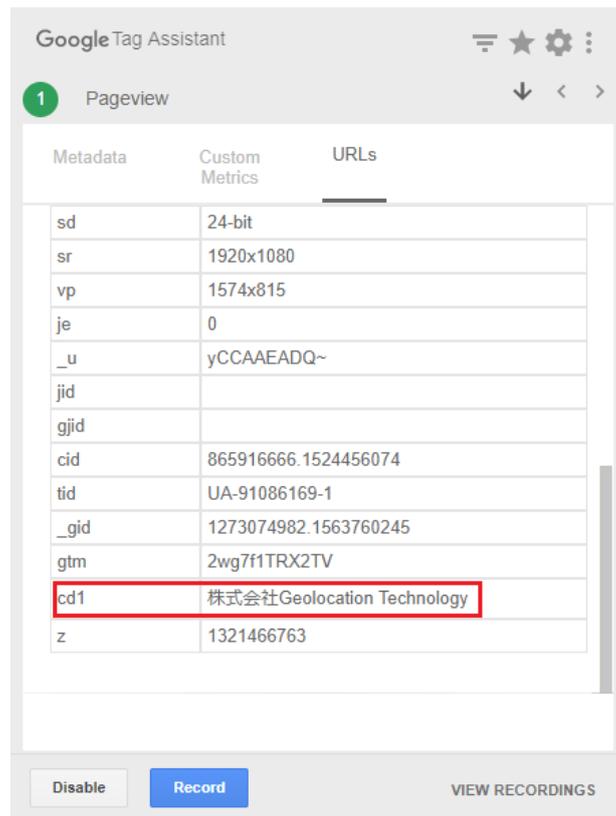
⑦ 「URLs」をクリックします。

⑧ URLの詳細が表示されます。



⑨ 「URL」の欄の赤枠で囲まれた部分をクリックします。

⑩ URLの詳細が表にて表示されます。



Google Tag Assistant

1 Pageview

Metadata	Custom Metrics	URLs
sd	24-bit	
sr	1920x1080	
vp	1574x815	
je	0	
_u	yCCAAEADQ~	
jid		
gjid		
cid	865916666.1524456074	
tid	UA-91086169-1	
_gid	1273074982.1563760245	
gtm	2wg7f1TRX2TV	
cd1	株式会社Geolocation Technology	
z	1321466763	

Disable Record VIEW RECORDINGS

⑪ 表示された表内に下記赤枠のように組織名が表示されていれば、正常に動作をしています。GA側に情報を送信できていることが確認できます。

6. カスタムレポートの設定（動作の確認）をする

トラッキングコードの設置が完了したことで、Google アナリティクス の解析画面上でどこどこ JP の各種属性値を使ったアクセス解析ができるようになります。Web サイトのアクセスを「アクセス企業一覧」「アクセス企業 x 閲覧ページ」「閲覧ページ x アクセス企業」「業種 x アクセス企業」「検索キーワード x アクセス企業」の軸で分析できる「企業アクセス分析レポート」を追加するには以下の操作を行います。

【注意】

以下でご案内しているカスタムレポートは、本マニュアルでご案内している弊社の推奨するカスタムディメンションの設定に準拠しています。カスタムディメンションの設定が推奨設定と異なる場合、カスタムレポートの修正が必要です。設定にお困りの方は、弊社カスタマーサポートセクションにご連絡ください。

Google アナリティクスにログインした状態で、下記 URL にアクセスします。

https://analytics.google.com/analytics/web/template?uid=io-tm3fTL6Tsf_qBXzIhQ

- ① 「カスタムレポートの設定が共有されました。」という画面が表示されるので、「ビューを選択」からカスタムレポートを追加するビューを選択し、「作成」をクリックします。

- ② 画面左側のメニュー「カスタム」内の「カスタムレポート」に「【どこどこJP】企業アクセス分析レポート[UA]」が追加されます。次回から追加したカスタムレポートを確認するには、「カスタムレポート」を選択します。表示されたカスタムレポートのタイトル一覧に、先ほど追加したレポートが表示されるので、レポート名をクリックします。



- ③ 追加した「企業アクセス分析レポート」には5つのアクセス解析軸が設定されており、それぞれをタブ切替で確認できます。



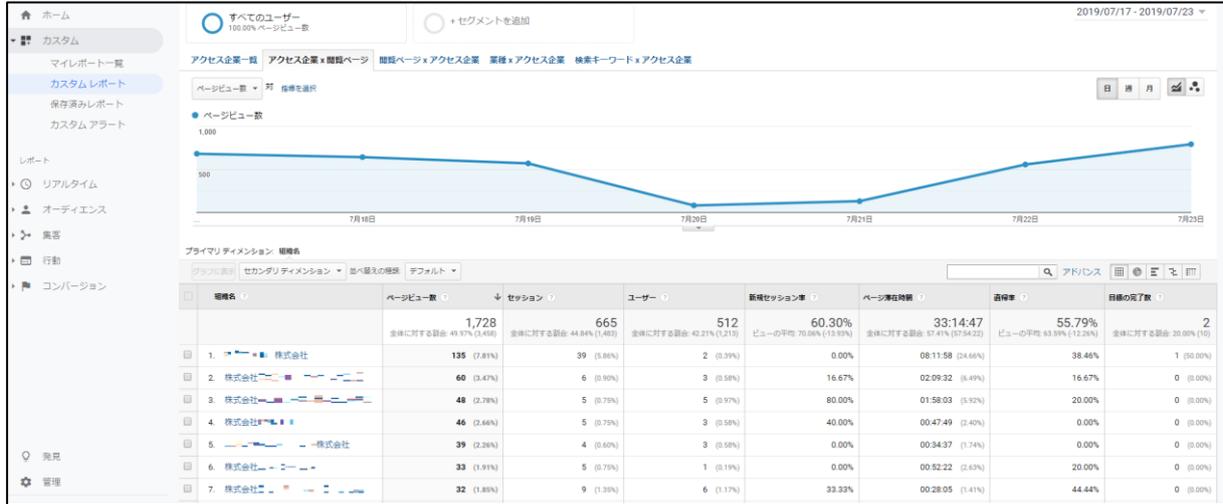
■ 「アクセス企業一覧」タブ

Web サイトがどんな企業からアクセスされているかを確認できます。アクセスした企業と紐づく企業情報が一覧で表示されます。自社の商品・サービスに興味を持っている見込み顧客のリストとしてもお使いいただけます。

掲載名	掲載URL	業種大分類	売上高	訪問回数 CP値	ページビュー 率	セッション	ユーザー	ページ セッション 率	新規ユーザー	獲得率	目標の完了 数
1. 株式会社	https://www.sblsec.co.jp/	金融業、保険業	不明	10	76 (9.78%)	7 (2.90%)	1 (0.87%)	10.86	0 (0.00%)	0.00%	7 (14.29%)
2. 株式会社	https://www.kajima.co.jp/	建設業 不動産業, 物品賃貸業	500億円以上	59	63 (8.11%)	11 (4.66%)	6 (3.43%)	5.73	4 (3.17%)	18.18%	7 (14.29%)
3. 株式会社	https://www.docomo-sys.co.jp/	製造業 情報通信業	100億円~500億円	59	48 (6.18%)	13 (5.39%)	4 (2.30%)	3.69	2 (1.59%)	23.08%	0 (0.00%)
4. 株式会社	https://www.ohara-inc.co.jp/	製造業	100億円~500億円	59	34 (4.38%)	9 (3.73%)	4 (2.30%)	3.78	3 (2.38%)	33.33%	0 (0.00%)
5. 株式会社	https://www.nicoh.co.jp/	卸売業、小売業	500億円以上	95	29 (3.73%)	4 (1.66%)	2 (1.19%)	7.25	1 (0.79%)	25.00%	2 (4.08%)
6. 株式会社	http://www.tasaki.co.jp/	製造業 卸売業、小売業	100億円~500億円	95	28 (3.60%)	4 (1.66%)	1 (0.57%)	7.00	1 (0.79%)	0.00%	2 (4.08%)
7. 株式会社	http://www.hakuyoshi.co.jp/	卸売業、小売業 生活関連サービス業, 娯楽業	100億円~500億円	50	25 (3.22%)	5 (2.07%)	3 (1.72%)	5.00	3 (2.38%)	20.00%	0 (0.00%)
8. 株式会社	http://www.opt.ne.jp/	情報通信業 学術研究、専門・技術サービス業	500億円~1000億円	95	24 (3.09%)	4 (1.66%)	3 (1.72%)	6.00	2 (1.59%)	25.00%	2 (4.08%)
9. 株式会社	http://www.cci.co.jp/	学術研究、専門・技術サービス業	500億円~1000億円	29	19 (2.43%)	10 (4.13%)	5 (2.87%)	1.90	3 (2.38%)	40.00%	2 (4.08%)
10. フリービット	http://freebit.com/	情報通信業	50億円~100億円	59	16 (2.06%)	1 (0.41%)	1 (0.57%)	16.00	1 (0.79%)	0.00%	1 (2.04%)

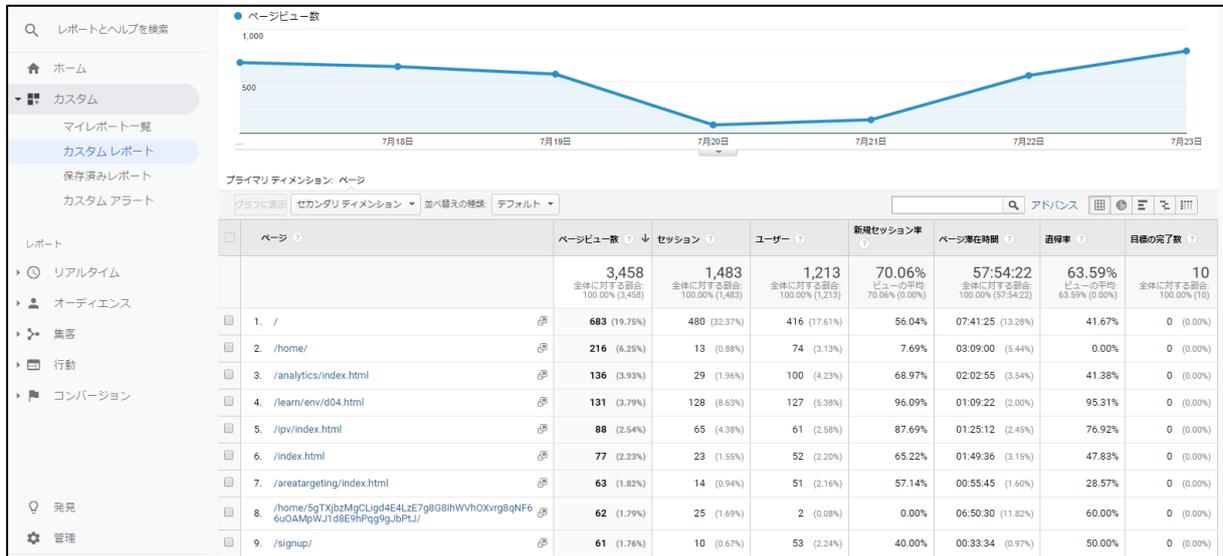
■ 「アクセス企業 x 閲覧ページ」タブ

企業がどんなページを閲覧しているのかを確認できます。一覧に表示された企業名をクリックすると、その企業が閲覧したページの一覧が表示されます。さらにページ名をクリックすると、企業がそのページにアクセスをした時刻を確認できます。



■ 「閲覧ページ x アクセス企業」タブ

どんな企業がこのページを閲覧しているのかを確認できます。一覧に表示されたページ名をクリックすると、そのページを閲覧した企業の一覧が表示されます。



■ 「業種 x アクセス企業」タブ

どんな業種の企業が Web サイトを閲覧しているのかを確認できます。一覧に表示された業種大分類をクリックすると、その業種と判定された企業の一覧が表示されます。



■ 「検索キーワード x アクセス企業」タブ

どんな企業がこのキーワードで Web サイトに流入したのかを確認できます。一覧に表示された検索キーワードをクリックすると、その検索キーワードでサイト流入をした企業の一覧が表示されます。

